

令和5年10月17日

報道機関各位

長岡市商工部産業支援課長



ランプを囲んでまちの復興を議論した先人たちを表現

「ランプ会」ジオラマを第四北越ミュージアムに展示

このたび、長岡のまちを復興へと導いた先人たちの精神を学び、さらなる産業の発展の契機創出を目的に、ハイブ長岡内の産業展示室に展示していたランプ会のジオラマを産業振興の拠点である米百俵プレイス内の第四北越ミュージアムに移設展示しました。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますのでぜひ取材くださるようお願いいたします。

「ランプ会」ジオラマを第四北越ミュージアムに展示

- 1 展示開始日 10月13日（金）
- 2 展示場所 米百俵プレイス西館6階 第四北越ミュージアム
（長岡市大手通2丁目3番地10）
- 3 展示内容 まちの復興を議論した先人たちの集い
「ランプ会」のジオラマ

ランプ会とは…

幕末動乱のなかで起こった戊辰戦争によって、壊滅的な被害を受けた長岡のまちを復興へと導いた三島億次郎を中心に各界各層の長岡人が夜な夜な集い、かつて舶来もののランプを灯し囲んで、まちの復興やこれからの商工業について議論した先人たちの会。

銀行をはじめ、病院や学校の設立など、さまざまな復興事業が話し合われ、ランプ会が長岡の経済界に大きな関わりをもっていた。



▲展示の様子

※ 第四北越ミュージアム

北越戊辰戦争からの長岡の復興、産業発展、金融のしくみなどを幅広く知ってもらう施設として、第四北越銀行が創立150年を迎えた令和5年（2023年）にオープンしたもの

問い合わせ：産業支援課 河上
TEL 0258-39-2222